

“医療業界における、 学習と現場の乖離を埋める。”

株式会社キシブル

#VR技術を応用した医療教育ツールに用いる感覚フィードバック手法の検討

補助事業の経緯と成果

Story and Way

point 1 教育現場の 課題

X線検査における技術習得で懸念されるのは、被ばくの健康被害。それを解決し、いくらかでも学ぶことができるVR教育シュミレーターは、相性が良い。

point 2 よりリアルに 学ぶために

VR内で患者に触れている時や関節稼働時に実際の感触と近い状況を振動で再現。それまでの骨格モデルの関節動作の精度や、X線検査自体の精度に加え、高い教育効果や技術習得を狙った。

point 3 実際に学生からも 好評

同時に複数人が同じVRを使用できることで、教員や他の学生とも共有ができ、より臨床的な学びとなると好評。座学だけでは経験できないアウトプットを得られ、ゲーム性もあることから楽しみながら学んでいる。



Result Point 成果

VR教育シュミレーターにおいて、関節稼働時などのフィードバックを行える手法を開発。

Vision (左から) 北海道科学大学 保健医療学部 診療放射線学科 教授 菊池 明泰 株式会社キシブル 代表取締役 岸 敬介

“VRの本質はコミュニケーションと演出だと考えています。今回の事業では演出という面で、よりリアルにX線検査については学べるようになりましたが、例えば患者さんとうコミュニケーションをとるか、現場ではどんなことが起こり得るかを想定したシナリオモードを追加することで、さらに効果的な教育ツールになるのではと考えています。”



About

リアルな演出やビジュアルにこだわるVR制作のワンストップサービスを提供。4大学7つの研究機関と連携し、医療系トレーニングVRの開発に力を入れる。

株式会社キシブル

〒001-0045 札幌市北区麻生町6-2-24(本社)
TEL:011-600-1278 URL:https://kishivr.com

